

《平成30年第2回大空町議会定例会一般質問通告内容集約書》

【4名8件】

〔平成30年6月8日整理・大空町議会事務局〕

質問日	順	質問者	質問事項	頁
6月19日 (火曜日)	1	上地 史隆 議員 (質問時間30分) 質問受付： 平成30年6月6日 午後3時40分	1. 林業大学校の誘致について 2. 要支援、要介護者の方を今後もささえていくためには。	1
	2	三條 幸夫 議員 (質問時間30分) 質問受付： 平成30年6月8日 午後2時25分	1. 商工業振興対策について 2. 企業誘致活動と誘致企業の実態について 3. 通園・通学路の現状と安全対策について	2
	3	後藤 忍 議員 (質問時間30分) 質問受付： 平成30年6月8日 午後4時47分	1. 広域穀類乾燥調製貯蔵施設について 2. 高齢者等の医療機関への交通アクセスについて	3
	4	齋藤 宏司 議員 (質問時間30分) 質問受付： 平成30年6月8日 午後4時50分	1. 高速情報通信網の整備について	4

※ 一般質問は「一問一答方式」にて、通告順により行われます。

※ 傍聴席入口に掲示の傍聴規則を順守の上、携帯電話の電源はお切りくださるよう御協力をお願いします。

※ 御不明な点などがありましたら、議会事務局までお問い合わせください。

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 林業大学校の誘致について	北見や斜網地区、大空町の11市町は、網走東部流域「林業大学校等人材育成機関」を立ち上げ、道が2020年度の設置を目指す林業大学校の誘致を目指しているが、現在はどのように協議が進んでいるのか。	町長
2. 要支援、要介護者の方を今後もささえていくためには。	団塊の世代全員が75歳以上になり、後期高齢者が急増する「2025年問題」に備えるため、介護の担い手を増やす必要があるが、大空町の現状はどうか。	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 商工業振興対策について	<p>(1) 本町の市街地（商店会）の現状をどのように認識し、その向上対策を役場内でどのように議論し、各関係機関と連携した具体的対策をどう講じていく考えているのか。</p> <p>(2) にぎわいのある市街地を形成していくうえで、近々の課題があると思うが、大空町としてどのような方針をもって進めていくのか。</p> <p>(3) 生活圏の中で交通弱者と言われるお年寄りは町外に買い物に行くのが困難。対策があるのか。 〔住民の皆さんが文化的な生活をするのに最低限必要な商業機能を確保することが必要と感じている。市街地をコンパクトにまとめ、小規模ながらも色々な機能が確保され、住民は勿論のこと、周辺市町、観光客に立ち寄ってもらえるような位置づけの中で対策を講じることができないか。〕</p>	町長
2. 企業誘致活動と誘致企業の実態について	<p>(1) 企業誘致活動の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町長の企業訪問、企業の来町等企業誘致に係る現状について ・ 企業誘致について役場内でどのように議論し、取り組んでいるのか。 <p>(2) 誘致企業の現状と町の係わり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 誘致企業に対する大空町の支援、情報交換などの現状と将来の計画について <p>(3) 企業誘致は言葉で言うほど簡単ではないと思うが、大空町の有利な部分を全面的に更にPRするなど今後の取り組みに期待したい。 〔誘致しても働き手がない等の課題はあるが人間関係を構築する等対策を講ずることが必要〕</p>	町長
3. 通園・通学路の現状と安全対策について	<p>(1) 近年通園・通学路での事件事故が多発している。大空町の通園・通学路の現状をどう認識されているのか。</p> <p>(2) 通園・通学路の交通安全・環境・防犯対策等について具体的対策をどう講じていくか。 〔通園、通学路を子供が夢を持てるような、安全で明るく、夢を持てる空間にしてはどうか。防犯カメラを設置するなど、悪い犯罪を起こさせない環境を出来ることから早急に実施してほしい。〕</p>	<p>教育長</p> <p>町長</p>

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 広域穀類乾燥調製貯蔵施設について	<p>広域穀類乾燥調製貯蔵施設(オホーツクビーンズファクトリー)に対して、今後大空町として関係機関・団体等と下記についてどのように関わり、まちづくりに活かす展望を抱いているのか伺います。</p> <p>(1) 関係職員の定住対策と地元雇用対策について (2) 6次化への取組みについて (3) 関連する企業等の誘致について</p>	町長
2. 高齢者等の医療機関への交通アクセスについて	<p>昨今、高齢者ドライバーの事故についての報道が増えています。</p> <p>基幹病院から紹介を受け、もしくは基幹病院には無い診療科目や専門医療を受診するために網走市の2次医療機関および北見市の3次医療機関を乗用車の運転に不安を抱きながら受診している高齢者または体の不自由な方々もおられます。</p> <p>現在、高齢者等移動支援事業として町内用にタクシー券による助成が行われてますが、通院によるがん治療など医療環境は変化し、高齢者ドライバーの免許返納の機会はますます増加すると思います。町としては、高齢者等の医療機関への交通アクセスについてどのような考えであるのか伺います。</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 高速情報通信網の整備について	<p>インターネットは、情報化社会の進展に伴い、全世界のあらゆる局面で様々な活用されています。情報通信網の発達によって、大都市と地方の情報格差がなくなり、「いつでも、どこでも」必要な情報が得られ、毎日の生活になくはならないものになりました。大空町におけるブロードバンド環境も、女満別・東藻琴両地域の市街地区には光通信サービスが開始されましたが、最近ではデータ通信量が急激に増大を続けている中、周辺の農村地区においては、通信速度、容量に支障を来しているなど、情報通信ニーズが満たせていない状況となっています。全国的な普及状況や公平な通信サービスの提供を考えると、町内全域、快適な高速情報通信網であってほしいと願うところですが、限られた財政状況の中で町内全ての地域を短期間に等しく整備をする事は困難なことであると考えます。</p> <p>本町における高速情報通信格差の現状と今後の対応、取り組みについて伺います。</p> <p>(1) 先に実施したアンケート調査結果について (2) 高速情報通信網の整備にかかる費用負担などの考え方について (3) 使用料などの考え方について</p>	町長